

2022年 リコーダー 重奏 & 合奏 発表会

プログラム

【 第 I 部 】 16:00 ~

- J&M 《二重奏》 2名
二本のリコーダーのためのソナタ 第一番 ト短調 より
優雅に / サラバンド / 軽快に / メヌエット / ジーク J.J. ムーレ
- アンサンブル 風 《合奏》 14名
7声のソナタ J.H. シュメルツァー
赤とんぼ 山田耕祐 / 金子健治
- アマレットィ 《合奏》 5名
スカボロ・フェア イギリス民謡 / 金子健治
アマポーラ J.M. ラカジェ / 金子健治
- アンサンブル ドルチェ 《四重奏》 4名
シャンソン「」 J. リシャフォール
ファンタジア 第五番 J. ジェンキンス
- チーム CoCo 《合奏》 9名
ジャーマン・ソング・フェスティバル A. チャールトン
ゆっくり進め / 子守歌 / ワルツの花束
- ★ ラルゴ ト長調 ~ 聖歌「神よ、ポーランドをまもり給え」~ 全員合奏 F. ショパン / 金子健治

【 第 II 部 】 17:00 ~

- アントブルーム 《合奏》 7名
ロシメドレ R. ヴォーン・ウィリアムス
アフリカ組曲第五番「クンニャニ」より S. シーク
二人でお茶を V. ユーマンス
- プリランテ 《合奏》 14名
パタフライ・ダンス~「ダイオクリージャン」~
マーチ H. パーセル
..... G.P. テレマン
- おつとめがえりのきんようび 《四重奏》 4名
グリーンスリーブス イギリス民謡 / R. ウィンターズ
民謡組曲第二番 B. ペンニック
- アンサンブル 奏 《合奏》 9名
タイム・ゴーズ・バイ H. フップフェルト
雨にぬれても B. バカラック
シング・シング・シング L. プリマ
- ア・ピアチェーレ 《合奏》 12名
前奏曲とフーガ へ長調 J.G. ヴァルター
- ★ ラルゴ ト長調 ~ 聖歌「神よ、ポーランドをまもり給え」~ 全員合奏 F. ショパン / 金子健治

【 第 III 部 】 18:00 ~

- 相模原カルチャー古淵 《合奏》 10名
浜辺の歌 成田為三 / 金子健治
村祭り 文部省唱歌 / 金子健治
- スプリング・カルテット 《四重奏》 4名
コラール「苦境にさまよい」 J.S. バッハ
フーガの技法 より J.S. バッハ
- 南大塚リコーダーくらぶ 《合奏》 8名
スカイポート・ソング アイルランド民謡 / R. ウィンターズ
ピリーヴ 杉本竜一 / 金子健治

- NHK川越教室《合奏》7名
サラバンド
舞曲集 より
パヴァーヌ / ガリヤルド / ブランル
..... G.F. ヘンデル
..... C. ジェルヴェース
- いずみ リコーダーアンサンブル《合奏》11名
フラウリッシュ
3つの小品 より III
..... A. チャリンジャー
..... A. チャリンジャー
- ★ ラルゴ ト長調 ～ 聖歌「神よ、ポーランドをまもり給え」～ 全員合奏
..... F. ショパン/金子健治

【 第 IV 部 】 19:00～

- Piccola Picori《合奏》10名
オックスフォード伯爵のマーチ
5声のカンツォン
..... W. バード
..... G. ガブリエリ
- 大泉リコーダーの会《合奏》31名
サラバンド「ラ・フォルア」
無窮動
煙が目にしみる
..... A. チャールトン
..... G.P. テレマン
..... J. カーン/金子健治
- ★ ラルゴ ト長調 ～ 聖歌「神よ、ポーランドをまもり給え」～ 全員合奏
..... F. ショパン/金子健治

【 ゲスト演奏 】 5名

- * パイレーツ・オブ・カリビアン
..... H. ジマー
- * 3つの舞曲
..... T. スザート
- * リチエルカーレ
..... G. セーニ
- * ティエント
..... A. de カベソン
- * マトナの君
..... O. de ラッソ
- * ファンタジア
..... G. コペラリオ
- * シブリの音楽
..... 久石 譲
- * 庭の千草
..... アイルランド民謡

安井 敬 早崎 靖典 庄司 祐子 金子 健治 川名 由比

～～ ゲスト出演者 プロフィール ～～

【 安井 敬 】

飯室 謙、大竹尚之の両氏に師事。1978年に、オランダ・アムステルダムのスウェーリンク音楽院に留学し、ワルター・ファン・ハウヴェ氏に師事。バロック室内楽での演奏の他、様々な形態でのアンサンブルにて活動する。また、アイルランドのたて笛“ティン・ホイッスル”の演奏にも取り組み、CM・TV・映画の音楽、また多くのミュージシャンのCD・ライブへの参加等、様々な音楽シーンで活動している。

【 早崎 靖典 】

1982、83年、全日本リコーダーコンクール・アンサンブル部門にて最優秀賞受賞。多くのアンサンブルのメンバーとして、コンサート、レコーディング、テレビ・FMラジオ出演等の幅広い演奏活動を行う。2000年より韓国・釜山のリコーダー合奏団の音楽監督を務め、古楽セミナーの講師、コンクールの審査員に招かれている。また、ドイツとエストニアで50回以上の公演を行い、地元紙から好評を得る。

【 庄司 祐子 】

安井 敬、吉澤 徹の各氏に、バロック室内楽を副嶋恭子氏に師事。1994～96年、全日本リコーダーコンテスト全国大会において金賞を受賞。リコーダーアンサンブルを中心に、海外、全国各地の演奏会、NHK教育テレビ出演など幅広く演奏活動を行う。クラシックからポップスまでジャンルを問わず多くのCDに参加。アイルランドのたて笛“ティン・ホイッスル”奏者としても活動する。

< 会場内でのお願い >

- * アラーム付時計のスイッチは OFF にし、携帯電話はマナーモードにさせていただきますよう、お願い致します。
- * 会場への出入りは曲と曲の間に行っていただき、演奏中の席の移動はご遠慮下さい。
- * 会場内での飲食は禁止となっておりますので、ロビーにてお願い致します。